

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2023-24

第 02642 号 発行日 令和 5 年 9 月 6 日



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

研究会報告
社会奉仕・青少年奉仕

次週のプログラム

外部卓話
下館青年会議所理事長

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



会長／宮田 憲一 副会長／神山 芳子 幹事／堀 江 勤 会長エレクト／宮田 憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)

ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第3028回 2023/8/23日(水)

来 訪 者 ようこそ下館RCへ

熊谷直人様(画家・美術博士)

会 長 挨 拶 宮田 憲一 会長



みなさん、こんにちは。まず本日のゲストを紹介いたします。画家で美術博士の熊谷直人様です。

ここで熊谷様のプロフィールを簡単ではありますがご紹介させていただきます。

熊谷様は1978年東京にてお生まれになり、1999年東京芸術大学美術学部絵画科に入学。2003年にご卒業され、その後アーティストグループ Stump、Gallery Stump Kamakura 共同設立、2007-2008年には文化庁研修員としてドイツ・ベルリンで活動。2011年に東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程美術専攻を修了されました。

精力的に個展・グループ展を開催し、数々のコンクール・絵画展で受賞・入選を果たしております。詳しくはお手元に資料を配布しておりますのでご覧ください。

熊谷様には本日、貴重なお時間をいただきお話を頂戴できますこと、大変光栄に存じます。後ほど、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今月はじめのガバナー公式訪問では皆さま大変お疲れさまでした。さまざまな意見が交わされ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

公式訪問の際、ガバナー自ら席をまわり寄付を募られた、『ロータリー希望の風奨学金』へのご協力もありがとうございました。

2011年3月11日に発生した東日本大震災による被災遺児に寄り添い、すべての遺児が進学の希望をかなえられるように、ロータリークラブが2011年11月から立ち上げたプロジェクトです。震災により親を亡くされた子どもたちが進学をあきらめないようにと支援してきた寄付は6億5千万となり、2027年まで必要な額を保持しているということですが、今後2033年までに1億4千万円を追加確保する必要がありますとのこと。クラブとしましては、引き続き協力してまいりたいと思います。

また地区より【世界平和の為にウクライナ支援事業への協力依頼】が届きました。ウクライナのルーツクヴォリンプライドRCと共に『女子のリーダーシップスクール』の支援を本年度も継続して行うということで、各クラブ1人1000円の協力となります。

戦争で親を亡くすなど、苦境・困難に立たされている女子の保護とエンパワメントが目的です。心的外傷後ストレス障害や疾病・栄養不足・虐待などのほか、紛争中に発生しやすいとされる誘拐や人身取引などの犯罪、強制労働、麻薬売買、性的搾取から守ろうという取り組みです。ウクライナへの支援は地区として2021-2022年度から継続的に行われています。子どもたちの成長を見守りつづけることができるよう、皆様には引き続きご協力をお願いいたします。

会長挨拶は以上となります。

幹 事 報 告 堀 江 勤 幹事



○配布物

- ・ 9月・10月プログラム
- ・ 11月・12月プログラム



○表 彰

・2022-23 下館ロータリークラブ ロータリー賞受賞

○報 告

・8/27 米山合同セミナー つくば山水亭

○ガバナー事務所より

・クラブ公式訪問のお礼状 受理

・ガバナー公式訪問報告書 提出

・奉仕プロジェクトリーグ開催の案内

10/1(日) ホテル日航つくば

・2820地区「第29回地区親善野球大会」開催の案内

11/12(日) 水戸市総合運動公園

・「第21回ロータリー合同囲碁大会」開催の案内

10/21(土) 東京都市ヶ谷

○クラブより

・8/27 ポリオ根絶イベント(神山バレエパフォーマンス)

結城アクロス 13:30

外 部 卓 話 画 家 熊 谷 直 人 氏



【略歴】

1978年生まれ

1999年東京芸術大学美術学部絵画科入学

2003年東京芸術大学美術学部絵画科卒業

2005年アーティストグループ Stump 共同設立

2006年 Gallery Stump Kamakura 共同設立

2007年から文化庁の研修員としてドイツのベルリンに滞在。

2011年東京芸術大学大学院にて博士号(美術博士)取得後は、国内外で精力的に作品発表を行うと同時に都内の複数の大学にて絵画制作の指導・講義を行うなど美術教育の分野でも活動している。

【個展・グループ展】

CAVE-AYUMIGALLERY(東京)

2023.2021.2020.2019.2016.2015

Gallery Gigi(神奈川) 2022.2017

アートフロントギャラリー 2013.2012

東京オペラシティアートギャラリー(東京) 2010

帝京大学総合博物館(東京) 2021

文化庁(東京) 2017

Pratt Institute/The Rubelle and Norman

Schafner Gallery(ニューヨーク) 2016

Fondazione Querini Stampalia(ベネチア) 2013

東京芸術大学美術館(東京) 2011

Murata&Friends(ベルリン) 2008

など

【受賞・入選歴】

2021年 3331 ART FAIR コレクタープライズ CVJ 賞

コレクタープライズ 藤浪克之賞

コレクタープライズ SOBASUTA 賞

2013年世界絵画対象展入選

2012年神奈川県美術展入選

2011年ホルベインスカラシップ奨学生

2007年日本文化庁新進芸術家海外留学制度派

遣研修員

2005年大学院修了制作帝京大学買い上げ

2004年シェル美術賞 2003>2004 入選

2003年 O 氏記念賞

台東区長賞

2000年久米賞

など

Public Work/Collection

2016年 THE PRINCE GALLERY TOKYO KIOICHO

2016年ウエリス南千住

2014年ららテラス 武蔵小杉

2013年ザ・パークハウス晴海タワーズ クロノレジデンス

2005年帝京大学

2003年台東区





日本で画家を志す若者たちが目指すのは、芸大・専門学校へ入学するのが大半であるが、その中でも東京芸大への入学は難関である。毎年出題傾向が変わるので、他の美大と異なり、対策が非常に取りにくい。競争率が50倍、40倍等の時代もありましたが、最近は人口減少に伴って17～18倍位になってきている。受験者が多くで学校では対応できず、国技館・水族館・上野動物園等で油絵を描くとか、大変な入試を突破して入学してくるが、校風は自由奔放。悪く言えば放ったらかし。卒業時期になっても就職活動等はせず、8割は大学院へ進み、卒業製作作品が認められれば、社会へ飛び出していくこととなる。



Naoto Kumagai
Harvest

熊谷直人

1 September (Fri.)

–24 (Sun.), 2023

Opening reception

1 September (Fri.)

18:00 ~ 20:00

CAVE-AYUMI GALLERY

スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

- ▶宮田 憲一さん 本日は熊谷直人様、ようこそお出で下さいました。卓話、大変楽しみにしておりました。
- ▶潮田 武彦さん 画家 熊谷直人様、ようこそ。卓話楽しみです。
- ▶堀江 勤さん 熊谷直人様の来訪を記念して！卓話、楽しみにしています。
- ▶早瀬 浩一さん 熊谷直人先生、ようこそ。卓話宜しくお願い致します。

- ▶永井 啓一さん 画家 熊谷直人様、卓話楽しみにしております。宜しくお願いします。
- ▶松浦 真也さん 画家 熊谷直人様、本日はようこそお出で下さいました。宜しくお願い致します。
- ▶鈴木 健一さん 熊谷直人様、卓話宜しくお願いします。楽しみです。

本日の合計 13,000 円 累計 117,000 円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
20	8	7	1	4

ポリオ根絶イベント開催

8月27日(日)、神山芳子バレエパフォーマンスにおいてポリオ根絶募金活動が、結城アクロスにて開催されました。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。